

FlyMe

安価・迅速・効率的な創薬支援プラットフォームの提供

福祉には課題が山積...



高齢化社会の進行



生活習慣病の増加



新たな病原体の出現



解決に役立つと期待される創薬研究も
効率的な手法が不足

医療費の高騰

2040年までに現在の1.7倍に

新薬開発の遅滞

全体で10-20年が必要、薬の種さがしだけでも2~5年

生活の質の低下

患者本人や家族、周囲に影響



この解決に、



が貢献します！

ショウジョウバエ

・ヒトとよく似た遺伝子

-ヒト疾患で異常が確認されている遺伝子の75%以上を持つ

・繁殖や解析が迅速かつ安価

-創薬研究に多用されているマウスに比べ、1匹あたりの飼育費用は1/1000以下で、次世代も1/6の期間（10日間）で取得可能

・創薬研究の実績あり

-甲状腺髄様がんの初の分子標的薬（がんを狙い撃ちする薬） vandetanibの開発

-膵がんの新しい治療薬候補の発見 <国際特許出願済み>

安い！

早い！

役に立つ！



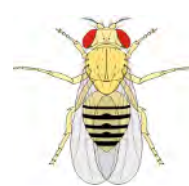
創薬支援スタートアップ FlyMe

1: 創薬支援受託

製薬会社等の顧客が希望する疾患の治療薬候補の探索

2: 自社研究

創薬が特に困難な疾患の治療薬開発



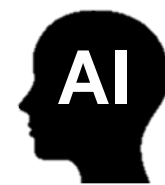
ハエ

+



大規模解析装置

+



人工知能

研究開発費の抑制

創薬研究の効率化

生活の質の向上

福祉への持続可能な貢献を目指します！

